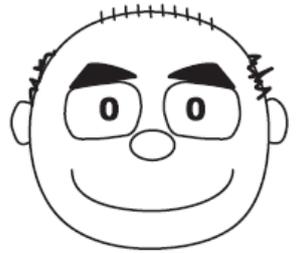


すくすく



NO.55 平成26年4月1日発行

子育てに役立つ感覚の問題

院長 金原 洋治

入園、入学、新級おめでとうございます。子ども達は新しい環境にワクワクしたりドキドキしたりして日々を送っていると思います。

今回は、子ども達によく見られる感覚の問題をテーマにしました。子育ての参考になれば幸いです。

感覚のいろいろ

人はさまざまな感覚器を通して周囲の出来事を知り、それを道標(道しるべ)にして生きています。感覚器は外界の出来事を知るセンサーだと言えます。感覚には、味覚・触覚・視覚・聴覚・嗅覚という五感があります。一般にはあまり知られていませんが、平衡機能を感じる前庭感覚、身体を自由に動かすための固有受容感覚もあります。人それぞれに好きな味、肌ざわり、色、音、においがあります。苦手なものも人それぞれです。成長とともに変わります。同じ人でも疲れていたり体調が悪いときには感じ方が変わってくることもあります。また、第六感、霊感、予感など五感を越えた心の働きもあります。

感覚を大切にしたい医療と子育て

文明が発達していなかった時代の人は五感を最大限使って獲物を選び、味や匂いで食べられる物を選ん



で生きていましたので五感が高性能でしたが、現代を生きる私達はかなり退化しています。医療器械が少なかった時代には、医師も視診、触診、聴診など五感を駆使して診察していました。医療器械や検査が進歩した環境で医療を行う現在の医師は、私も含め五感による診察能力が退化していることを感じます。今でも、医師の基本は五感を使った医療が診察の基本です。そのことを思い出しながら仕事をしていきます。

子育てをするご両親にも同じことが言えます。五感をしっかり働かせ、子どもを表情や行動をよく見て、よく触りよく抱き、うんこやおしっこの色を視てにおいを嗅ぎ、子育てをすることをお勧めします。

感覚調整が苦手な子はつらい

自閉症やADHDなど発達障害がある子どもは、生まれつきなんらかの感覚の問題を持っている子がとても多いようです(発達障害がなくても感覚の問題で苦労する方はおられます)。聴覚過敏な子は、赤ちゃんの泣き声や大きな声の人やざわざわした場所が苦手で、耳塞ぎしたりその場から逃げたりします。触覚過敏な子は、顔を拭いたり頭を洗うことをイヤがったり、歯磨きや耳掃除を極端にイヤがる子が多いです。雨やシャワーを痛いと感じる子もいます。味覚の過敏な子は、極端に偏食の子が多いです。

逆に、感覚を追い求めないと気が済まない(感覚探求)タイプの子もいます。何でも口に入れる・くるくる回



続ける、スーパーでの買い物の際に商品にさわると、人にべたべた触る。水遊びをやめない、キラキラ光る物を見つめ続けるなどが特徴です。

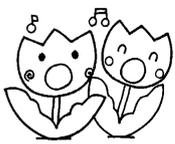
感覚過敏な子への関わり方

一番大切なことは、気になる子どもの行動が、感覚の問題からくる可能性があることを考えてみることです。感覚過敏な子に、慣れさせるためだといって無理矢理、イヤな音を聞かせたり、食べさせたり、においを嗅がせたり、触らせることは止めましょう。拷問に近いやり方です。不安が高まり情緒不安定になります。また、これらの感覚の問題によって起こる行動は、一般の人にはわがままで我慢ができない子だと思われがちですが、子どもにとっては、「不快なことから身を守る防衛反応」だということを理解し、周囲の人達に伝えましょう。

当院では、感覚や運動の専門家である作業療法士が3名いて、2階の「発達支援室ベースキャンブ」で、様々なトレーニング機器を使い感覚統合訓練を行っています。また、感覚の問題があってもできるだけ気持ちよく過ごせる工夫など、日常生活のなかでのアドバイスもさせていただいています。

気になることがありましたら、まず医師にご相談下さい。





ココ・ココ
～こころ と からだ～



みなさん、お子さんを抱っこしていますか？当然！と答えが返ってきそうですが、では、どんな抱っこをしているでしょう。

抱っこは、感情を育ててくれる大事なスキンシップ。0から成長する子どもたちは、目に見えない感覚がとても優れているので、同じ抱っこでもそこにくっつく感情を素早くキャッチしているのです。声のトーンだったり、ほほえみだったり、お母さんが嬉しいを心と身体で表してくれると、子どもも不思議と同じ気持ちを持てるようになります。だから悲しい気持ちで抱っこをするとやっぱり子どもも悲しくなるのです。抱っこは基本的に安心するためにあるものだから、やっぱり抱っこをしてあげる側が愛おしい気持ちを持っていることが大事なんです。

大きくなればなるほどできなくなる抱っこ。「子どもが子どもでいる時間は意外と短い」とどこかで聞いたフレーズが浮かびますが、今だからこそ、抱っこをたくさんしてあげて下さいね。無条件で愛していること・愛されていることが心と身体に染みこむことで子どもはきっと伸び伸び育っていくはずですよ。(がじゅまる)



病児保育室「ここいえ」通信

先日、利用して頂いたお母様から「ここいえの前に来ると表情が変わり、とっても嬉しそうなんですよ」と言って頂きました。又帰り際には、お子さまが「ママ～、明日も来れる？」と会話をしながら帰って行く姿を目にし、とても嬉しい気持ちになりました。

病気で体調の悪い時だからこそ、お子様が心と体をゆっくり休め、安心して楽しめる保育室となるよう、スタッフ一同心を込めて保育させて頂いています。分からないことなどありましたら、どうぞお気軽にお尋ね下さい。

ここいえの予約時間

原則として前日の予約をお願いします。

前日予約

月～金 7:00～20:00
日・祝 18:00～20:00

当日利用の予約

月～土 7:00～

TEL 250-9876



編集後記

春の訪れをからだいっぱい感じれる暖かな日が増えました。ウキウキポカポカと春のお出かけを満喫したくなります。家族旅行などを計画するのも楽しいけれど、まずはお子さまと近所の公園を散歩してみても？つくしやたんぽぽ、木々のつぼみに春の息吹を感じれますよ。 M, びるるん♪

麻疹・風疹混合(MR)ワクチンを接種しましょう

全国的に、麻疹の流行が続いています。対象年齢のお子さんは、早めに接種を受けましょう。

I期	満1歳～2歳未満
II期	小学校に入学前1年間 (年長さんの4/1～3/31)

※定期接種期間以外の方は有料となります。

※予約は不要です。

母子手帳を必ずお持ちください。

※接種時間

月火水金 午前 8:30～11:00
午後 14:00～17:00
木土 午前 8:30～11:00



～*おすすめの本*～

『しょうがっこうへいこう』

作：斉藤 洋
絵：田中 六大



小学校ってどんなところ？
どきどき、わくわくの毎日が
はじまりますね。

朝礼、授業、給食時間・・・
迷路に、まちがいさがし・・・ん??
とにかく小学校は楽しいんです！
入学、おめでとうございます！！

栄養相談日

栄養士が担当します。子どもさんの栄養に関すること何でも相談してください。

時間 14時から16時まで

4月 9日(水) 4月16日(水) 4月30日(水)
5月14日(水) 5月21日(水) 6月11日(水)
6月18日(水) 6月24日(火)



院長不在日 学会・講演・会議のため不在です

5月24日(土) 終日不在
6月13日(金) 終日不在
6月14日(土) 終日不在

夜間急病診療所のご案内

夜間の急病時には夜間急病診療所をご利用下さい。

場所 下関市大学町2丁目(市大近く)

診療時間 19時～23時 電話番号 252-3789

発行人 かねはら小児科 金原 洋治

山口県下関市生野町2-28-20

083-252-2112

HPURL <http://members.jcom.home.ne.jp/2814964811/>